

よちよちだより

令和2年度 3月号 げんきな森中央保育園 すみれ組

さわやかな風が吹き、春を感じる頃となりました。子どもたちの探索活動はますます盛んになり、小さな木の芽や緑の葉っぱを見つけて摘まんだり、鳥の鳴き声をキョロキョロ見回して探したりして楽しんだりしています。歩けるようになって、走れるようになって、届かなかった所に手が届くようになって、見えるものや手に掴めるものが増えました。

最近の子どもたちの後ろ姿を見ていると体も心も大きくなったなぁとしみじみ感じてしまいます。

3月も、歩いて、走って、歌って、躍って、みんなで元気いっぱい過ごします!

~ 3月のねらい ~

- ・見守られている安心感の中で、自分の思いをのびのびと表現する。
- ・季節の変化を感じたり、春の自然を見つ けたりしながら戸外遊びを楽しむ。



~ こんなに おおきく なりました ~ 2月は…。「そろそろ、お部屋に帰ろうか。」「お腹がすいてきたねぇ。ご飯、食べようよ~。」と、声をかけると、反対方向へ向かって走ったり、手をつなごうとした保育者の手を振りはらったり、首を横に振って「いやだ、いやだ」と伝えてきたりしていました。やりたいことがいっぱいで、よく動いて遊ぶ、元気いっぱいのすみれ組さんでした。





















令和 2 年度もあと少しとなりました。すみれ組がスタートして、 1 年が経とうとしています。子どもたちは、よく食べて、よく寝て、よく遊んで、のびのびとたのもしく成長しましたね。保護者の皆様、色々な活動へのご理解とご協力をありがとうございました。

